

第4号 まんが王国とつとり 話題あ。れ。そ。れ

名探偵コナンミステリーツアー ついに鳥取で開催！



4月29日から11月23日まで、鳥取を舞台にした「名探偵コナン鳥取ミステリーツアー」が開幕しました。

初日の4月29日には、新たな「名探偵コナンイラスト列車2号」（写真上）を迎えて、華々しくオープンしました。鳥取、倉吉、米子、三朝を舞台にして起きる強盗事件の裏に隠された秘密を、江戸川コナン君と一緒に解き明かすミステリーツアー。JRの企画キップか旅行会社のツアー商品の購入で参加できます。また、コナンに会えるまち北栄町ではJRコナン駅や、青山剛昌ふるさと館など街中がコナンで彩られており、「スペシャルお楽しみポイント」としてみなさまをおもてなしします。県内の観光地を、謎解きを楽しみながら巡るミステリーツアーに出発進行！



鳥取駅では少年探偵団の砂のフィギュアがお出迎え

鳥取県の高校生が、コミケットスペシャル6でPR - OTAKU SUMMIT 2015 -



3月28、29日に、幕張メッセで開催された「コミケットスペシャル6 - OTAKU SUMMIT 2015 -」この国内最大級イベントのコミケットへ、まんが王国とつとりがチャレンジ精神を持った県立米子高校の生徒とともに出展し、それぞれ制作した漫画冊子により鳥取県をPRしました。こうした取組を通じて、高校生が更なる大きな夢を描いて創造性を高め、まんが王国とつとりの次世代をになう人材が育つことを期待します。

谷口ジローは”怪物”だった！



鳥取市出身の谷口ジロー先生は、「世界が認めた日本人」であり、「アングレーム国際漫画祭で3度も受賞した日本人漫画家」としてフランスで高く評価されています。

1月下旬にフランス・アングレーム市で開催された国際漫画祭では、フェスティバルで最大の企画として谷口先生の原画展が開催され、その盛況ぶりを日本のマスコミは、「『孤独のグルメ』の作者は“怪物だった！”日本人が知らない谷口ジローの真価」と報じています！

国際マンガコンテスト表彰式を開催 作品集も好評発売中

第3回まんが王国とつとり国際マンガコンテストの表彰式が2月14日、ロシアやシンガポールの受賞者も参加して、バオーンのタベに先立って行われました。当日は、受賞作に最終選考作品を加えた23作品を収めた作品集も発売を開始。交流会ではさっそく、受賞者や審査員、関係者らが作品集を見ながら漫画談義に花を咲かせました。作品集は税別800円。今井書店のホームページまたはAmazon.co.jpで御購入いただけます。

ババ オーンのタ ベ ??



水木しげる漫画大全集の刊行を記念して、「第2回バオーンのタベ in まんが王国とつとり」が2月14日に米子市内で開催（講談社主催）されました。「バオーンのタベ」とは、全集の責任監修者の京極夏彦先生を始め、水木プロダクションの原口尚子代表らが水木先生の漫画をとことん語るトークショー。前日には先生の生家やゆかりの地を巡り、下調べも十分。漫画の舞台となったご当地が、エピソードを交えて紹介されました。

鳥取砂丘コナン空港がイベント会場に！

平成27年3月1日に、鳥取空港は「鳥取砂丘コナン空港」としてリニューアルしました。

それに伴い、鳥取砂丘コナン空港愛称化イベントを空港で開催しました。

第1弾として、4月12日に「劇場版名探偵コナン・業火の向日葵」の特別試写会を開催。

空港で映画の試写会をするという極めて珍しい取組として注目され、抽選で選ばれた約100名のコナンファンがその特別な空間を共有しました。そして第2弾として、4月18、19日に「リアル脱出ゲーム × 名探偵コナン 摩天楼からの脱出」を開催。ついに鳥取砂丘コナン空港で事件が起きた！？かのように、参加者は事件の謎を解き、事件解決の疑似体験を楽しみました。まさに楽しめる空港として始動した今後の鳥取砂丘コナン空港に注目です。



歴代ねんどろいど 500 体が勢揃い 倉吉でフィギュア博覧会開催



Nendoroid Inubōzō
Figure Exhibition in Kurayoshi 2015 Spring
The SONRISE Museum in Japan
4/2(木)~5/10(日) 9:00~17:00 (最終日は16:00)

フィギュアの企画製造トップメーカー（株）グッドスマイルカンパニーが、初の国内工場を昨年操業した倉吉市で、さっそく同社とのコラボによるまちづくりが始まっています。ふるさと納税でのコラボに続く第2弾は、歴代のねんどろいど 500 体をはじめ、同社のフィギュアが勢揃いした博覧会。倉吉博物館を会場に、4月2日からの39日間に約25000人がその魅力を堪能しました。

倉吉市では今後も同社とコラボしたまちづくりを進めていくこととしており、次の企画が楽しみです。

鳥取をゆる～くPR 4コマ漫画のガイドブック完成

4コマ漫画で鳥取県の観光やグルメを紹介するガイドブック『めめたん@鳥取』が完成し、鳥取県のPRに一役買っています。漫画は本県出身の漫画家・森山一保さんが担当。昨年8月から無料のWebコミックサイト「コミックウォーカー」に掲載してきた43作品から厳選した22作品に、写真や解説を添えて冊子化したものです。

ほのぼのとしたキャラクターとクスッと笑えるギャグが、ゆる～く鳥取をPRしています。



第4回まんが王国とつとり国際マンガコンテスト 作品募集中

個性あふれる優秀な漫画作品を発掘、顕彰し、まんが王国とつとりから世界に発信することを目的に「第4回まんが王国とつとり国際マンガコンテスト」を実施します。

■部門／1コマ漫画、4コマ漫画、ストーリー漫画 ■テーマ／食

■表彰／最優秀賞（1点）50万円、優秀賞（2点）10万円、審査員特別賞（3点程度）5万円、

U-15賞（3点程度）記念品（3万円相当） ■応募方法／郵送、持参 ■応募期限／9月9日（水）必着 詳しくはホームページをご覧ください。 <http://www.pref.tottori.lg.jp/mangaokoku/>

■編集後記■

昨秋、まんが王国とつとり国際マンガコンテストの第1回最優秀賞受賞者の陳蘭さんに台湾でお会いました。陳さん曰く、「日本の漫画を色々読みましたが、私の本格的な日本理解は鳥取県から始まったと言えます」。うれしい言葉です。漫画の本家本元・日本の中に「まんが王国とつとり」あり。それを目指し、第4回の今回は、海外からのさらに多くの応募をお待ちしています。（O.E）